

# CN ニュースレター

令和4年 第11号

発行元: 菊川市立総合病院

看護部: 認定看護師会

発行日: 令和4年7月22日

認定看護師会では、当院の職員が地域の医療・介護に携わる皆様と共に学び、支え合うことを目的とした活動に取り組んでいます。  
7月12日に開催した「地域のみなさまと学ぶ会」の様子をお知らせします。



© 菊川市

## テーマ: コロナ最新情報 ~地域との連携を含めて

この会は、地域の要望や認定看護師がお伝えしたい内容から、担当とテーマを決め、レクチャーをした後に交流会（フリートーク）の場を設けています。  
今回の実施後アンケートには、「他の事業所の様子がきけて良かった。」  
「GWで意見交換をして、日頃の悩みや思いが共有できて良かったです。」  
「とても気持ち良く、他の職場の方とも話げできました。」  
「フリートークで実体験のお話とても勉強になりました。」と頂きました。

コロナ禍においては、web研修やYouTubeで容易に学ぶことは出来ますが、コミュニケーションや横のつながりも大事だと感じました。

この会が地域の医療・介護を支える方々の、現場レベルの繋がり場の場として病院および市内の医療・介護職の皆様を活用して頂けることを願っています。

担当 感染管理認定看護師 長谷川 尚美



院外 20人、院内 2人  
ご参加ありがとうございました

### ノット&タックマスクの紹介

口とマスクが触れず息がしやすい、マスクの端の隙間が減るため、ウイルス曝露も低減されます。



作成と試着をしました

手洗い後や手指消毒後は乾燥が大事！  
せっかくなにしても乾燥が不十分な手指には汚れが付きます



© 菊川市



汚れが付く

乾燥していない手

乾燥している手

### ノット&タックマスクの作り方



© 菊川市

次回 8月9日  
お知らせ

## 認知症看護 その人を理解した認知症ケア

認知症の方との関わりで、認知症の方の思いと私達の思いがすれ違ってしまふことがあります。良かれと思ひ行ったことが相手を傷つけてしまい、お互いが辛い思いをすることも多々あるかと思ひます。認知症の方の性格、生活状況、個別的背景などを知り、その人を理解して関わることで信頼関係が築け、認知症の方は安心して過ごすことができます。そして、認知症の方も私達も穏やかに過ごすことができます。その人を理解した認知症ケアを一緒に学んでいきましょう。ご参加をお待ちしております。

認知症看護認定看護師 高畑さえ子

日頃より認定看護師の活動に、ご理解・ご協力ありがとうございます。今後も、皆様の身近で活動しながら、役立つ情報を発信していきたいと思ひています。

認定看護師一同

作成 長谷川 尚美